

令和3年度入学推薦入試合否判定基準

県立沖縄工業高等学校

1 推薦基準

- (1) 令和3年3月に県内中学校を卒業見込みの者で、志望学科に対する目的意識が明確であり、かつ、当該学科への興味・関心及び適性を有する者で、本校教育課程の履修が可能と思われる者
- (2) 次の①の(ア)～(オ)または②の(ア)～(エ)のいずれか一つの活動分野において顕著な実績があり、在籍する中学校の校長が推薦する者

① 自己表現	② 個性表現
ア) 文化活動	ア) 音楽、美術、書道等の芸術分野
イ) スポーツ活動	イ) 文芸、研究等の分野
ウ) 社会活動	ウ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野
エ) ボランティア活動	エ) 留学等の体験的分野
オ) 資格取得等の活動	

- (3) 原則として3年間の内申平均が下記の者

学 科	推薦基準
電 子 機 械 科	3.3以上
情 報 電 子 科	3.0以上
建 築 科	3.0以上
土 木 科	3.0以上
工 業 化 学 科	3.0以上
生 活 情 報 科	3.0以上

2 合否判定基準

選抜は、1の推薦基準に基づき、中学校長から提出された推薦入学志願書、調査書、推薦申請書及び面接の結果を総合的に判断して決定する。選抜を公平・公正に行うために、項目ごとに点数化を行い、客観的に判定できるようにする。各項目の点数配分は下表の通りとし、100点満点になるように判定資料を作成する。

項 目	配 点
(1) 内申点	50点
(2) 推薦項目	20点
(3) 出席状況	10点
(4) 特別活動の記録	5点
(5) 行動の記録	5点
(6) 面 接	10点

※尚、合否判定基準表の（２）推薦項目については、推薦申請書に記載された活動分野の実績を下表のようにランク付けし、点数化する。

① 自己表現

推薦項目	A	B	C	D
(ア) 文化活動	県代表、県代表程度の最優秀賞	地区代表 生徒会長 生徒会副会長	学校代表 生徒会役員等	学級委員長等で左記に該当しないもの
(イ) スポーツ活動* ¹	県大会団体戦ベスト4以上、県大会個人戦ベスト8以上	地区大会団体戦準優勝以上、地区大会個人戦ベスト8以上または、県大会出場	学校代表	3年間継続しての部活動
(ウ) 社会活動	1年以上の継続的な活動に対しての県レベルの表彰	1年以上の継続的な活動に対しての市町村レベルの表彰	1年以上の継続的な活動に対しての校内での表彰	1年以上の継続的な活動で左記ランクに該当しないもの
(エ) ボランティア活動	計画的かつ2年以上の継続的な活動で県レベルの表彰、県代表で全国大会へ参加	学校・地域における2年以上の継続的な活動で学校・市町村レベルの表彰	学級・地域における2年以上の継続的な活動	1年以上の継続的な活動
(オ) 資格取得等の活動	英検・漢検・数検準2級程度	英検・漢検・数検3級程度	英検・漢検・数検4級程度	

* 1 (イ) のスポーツ活動の団体の扱いは、登録メンバーとする。

* 2 今年度は3年時に大会等が開催されないことにより実績・成績がない者については「活動記録報告書」(所定様式：活動記録報告書)を提出することができる。

② 個性表現

個性表現のランク付けは、面接終了後に実演等を行った後、その面接担当者が自己表現のランク付けに準じて行う。

活動記録報告書

		受検番号	※
中学校名		氏名	

1. 活動分野・内容（下記の(ア)～(オ)の中から該当するものに○をつけ、具体的な活動を記入)
 (ア) 文化活動 (イ) スポーツ活動 (ウ) 社会活動 (エ) ボランティア活動 (オ) 資格取得等の活動
 具体的な活動内容：

2. 新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止になり参加できなかった主な大会・活動等
 (3年生時：正式な名称で記入し、当初予定開催年月も記入すること)

3. 上記2の大会・試験・活動等に向けて、どのような目標を立て、これまでどのように取り組み・努力をし、どのような成果（活動等を通して自分自身が成長した点など）を得ることができたか。
 *大会等の中止決定後、その活動を続けている(続けていた)のであれば、その取り組み状況も記入可
 *団体での活動の場合は、自らが果たした役割や役職、登録メンバー等も明記して記入

上記の通り相違にことを証明します

令和 年 月 日

中学校

校長

印